



「誕生日の 思いがけないプレゼント 本の表紙に 切絵選ばれ」

こんな短歌も生まれました。

左麻痺になり4年が過ぎ、リハの先生方に励まされながら、いつしか切絵が趣味になっておりました。

材料はチラシですが、形を変え続けられそうです。

今回は OT の北山先生の勧めで、大作を初めてつくることができました。



今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



亀田総合病院 整形外科病棟 入院患者様「大運動会」

当院の整形外科病棟では、毎日集団活動としてちぎり絵でのカレンダー制作を行っています。急性期のため、手術後で離床が進まない方や認知機能の低下が危惧される高齢の方を中心に活動していますが、若い方やご家族の方にも参加していただけており、患者様方の交流の場ともなっています。1日1時間程度の短い時間ですが、参加される皆様の力で1カ月かけて模造紙1枚の大作を完成させることができています。この活動も、掲載されるころには丸3年の月日が経ちます。今後も入院生活の楽しみの一つとなるよう活動していきたいと思います。(担当 OT 田中)